

はばたけ

No 52

2000年8月9日発行

栃木障害者の自立をめざす会

《会員数 現在270名》

事務局：〒328-0075 栃木市箱崎町51-41 中山全央 TEL 0282(23)3236



7月24日 社会就労センターきたざとを見学後、足利フラワーパークにて

特集：余暇活動の取り組み①

2000年ゆうの家サマー体験実習

共作連全国大会報告

共作連全国大会報告

本間 英樹

6月9日から11日まで、和歌山で第23回共作連全国大会が開かれました。

初日は総会がありました。午後1時から始まり、夕食休憩を挟んで午後8時過ぎまでという過去に例のない長時間にわたる総会となりましたが、今後の共作連の方向性を決定していく重要な論議がなされ、中身が濃くて時間も短く感じられるほどでした。

組織機構を中心に共作連の基本課題について絶点検を加え、新たな方向を作りだそうと、2年前の第21回総会において「組織のあり方検討委員会」の設置が決定されました。これまでに全体アンケート・意見交換会の開催・支部における検討会など時間をかけた論議を経て、今回「共作連組織のあり方に関する基本方針」(案)が発表されました。

内容としては、今後の障害者施策を展望し、これまでの共作連運動の到達点と課題をふまえながら新たな共作連の「組織のあり方」について提案されています。そのねらいとしては ①変化の激しい政策動向に対応できる総合力のある運動体づくりを ②共作連組織の発展とこれに合った運動づくり・組織づくり ③人づくりは組織づくり ④安定した財政基盤の確立を ⑤近未来を見据えた体制づくりを ⑥「夢」に向かって新たな力をあげられ、具体的には (1) 組織性格 ①団体の性格について ②団体名称について ③「わたしたちのめざすもの」の見直しに (2) 組織機構 (3) 人材育成 (4) 財政 などの面で、まさに21世紀型の共作連づくりをめざすものとなっています。これらについて出来るだけ多くの意見交換をしよう、全体会のほかに分會に分かれて説明と活発な討論がなされたのでした。これからますます面白く(大変に?)なりそうな感じですが。

総会の最後の方になりましたが、栃木もいよいよ支部として認可され、今後とも全国の皆さんとがんばっていききたいと言う趣旨の発言をしてきました。(機関誌 TOMO にそのときの緊張した顔写真が載っています。)

10～11日は開会セレモニーと分科会に参加しました。今回は「仕事づくり」の分科会で司会を担当しましたが、アドバイザーが広島・きつきき作業所の中村博敏さん(「みんなの共同作業所」の第1章を執筆者)でいろいろと助けていただきました。開催地に近いということもあり、関西からの参加者が多かったのですが、さすがに栃木よりも二歩も三歩も進んでいると言った感じがします。特に滋賀県の授産振興センターの精力的な取り組みは、この日本でもやろうと思えばここまで出来るんだと目からウロコの思いでした。(抽象的ですが…)。

全国大会に参加するたびに、全国にこんなたくさん仲間たちががんばっているんだという感動と、また明日からがんばるぞという勇気ももたらせて帰ってくるのでした。来年は長野です。ひとりでも多くの方が栃木から参加することを願います。

特集：余暇活動の取り組み ①

「余暇」とは何かということを考えると、人それぞれの答えがでてくるかもしれません。しかし、障害者の豊かな生活を実現していこうとするならば、余暇を「仕事」以外のあいている時間ととらえたり単なる「暇つぶし」としてとらえるのではなく、もっと積極的に、より人間らしい生活を送れるようにするための充実した活動、言い換えれば一つの「自己実現の機会」としてとらえていくことが大切です。

会員中にはどのような余暇活動に取り組んでいるのか、紹介していただくことにします。

そのままがすばらしい

殿塚 ケイ子

はる恵が「さをり織り」と出会ったのは今から5年くらい前になります。

「さをり織り」とは1972年に大阪で生まれたもので、もっとも簡単な機織りの一つです。名前の意味は、それぞれが持つ個性・感性を織り込む、つまり「差異を織る」ところからきています。「何をしても間違いではない」そんな稽古事が今までにあったでしょうか。制約や約束事に縛られず、自由に好きなように自分自身の心を表現すればよいのです。

はる恵のことを知っている人が「さをり織り」の教室に来た時、「はる恵さんのこんなに生き生きした姿を見たことないね」と言われました。そうなんです。「さをり織り」と出会って、織りがはる恵の持っているものを引き出してくれたのだと思います。まさに「さをり織り」の哲学として掲げている「教えないで引き出す」を実感しました。

私個人としては、最初は正直言ってなんだか変な織物だと思っていました。ところが春恵のような障害者と言われる人たちの作品に出会うたびに、如何して同じ糸を使っているのにこんなにすごいものが織れるのかと何度も心を動かされました。さをりと出会って気づいたことは、特に障害者といわれる人達それぞれに素晴らしい感性を持って生まれてきており、「そのままが素晴らしい」と言うこと。その素晴らしいさを引き出してくれるものが「さをり織り」と言っても過言ではないと思います。これから先、はる恵が世界で一つしかないどんな素晴らしい作品を織るかを楽しみです。

10月に私たちの夢だった親子展が実現の予定です。詳しくは後ほどお知らせいたしますので、皆様ぜひ御覧ください。

ピアノと私

荒川 悠香

私がピアノを始めたのは、小学校3年生の頃でした。ピアノを始める前から、ピアノに興味は持っていたけれど、私の家にはオルガンしかなかったので、ピアノ教室へ通うようになってからピアノを買ってもらって練習していました。

最初からピアノが弾けたというわけではないけれど、ピアノ教室で「バイエルの上・下巻」「ツェルニー」「ソナチネ」という感じにどんどんレッスンが進んでいきました。そのほかに先生が私にあったレッスン曲（童謡やクラシック）の本を選んで下さって習っていました。義塾学校高等部3年生が終わるまで、毎週土曜日30分間のレッスンでしたが、私自身とても楽しくピアノを習うことができました。

高等部が終わって、所沢の国立身体障害者リハビリセンターへ行くことになったときは、やむを得ずレッスンを休むことになってしまいましたが、私自身の進路のことはいえ、そのときはとても淋しかったです。でも、所沢へ行っても毎週1回は帰省していたので（金曜日の夕方、訓練が終わってから電車で帰って、また日曜日の夜には所沢へ。）その時に家でピアノを弾いていました。

ゆうの家へ入所してから、ピアノを弾く機会が多くなりました。また、ピアノの先生の家は目と鼻の先だから、またレッスンを受けに行こうかなとは思っていても、23歳になってレッスンを受けに行くのは恥ずかしいのでまだ行っていません。でも、私はあの頃からピアノが大好きだという気持ちは今でも変わっていないので、できる限りレッスンをしに行きたいと思います。

私にとってピアノはどんな存在かという点、癒しや、一つの大切な宝物（永久に残していきたいもの）だと思います。

私も本当のことを言うと、喜怒哀楽の変化が激しいので、つらいとき、悲しいとき、怒っている時などは気持ちを整めるような曲、うれしいとき、楽しいときはアップテンポの曲を弾きます。

私がピアノを弾くようになってからどんな変化があったかと言えば、趣味が小学校3年生までは全然なかったけれど、ピアノを習うようになって、趣味はピアノを弾くことと言えるくらい毎日暇さえあればピアノに向かっていくということです。

これからの夢としては、毎年栃木県の障害者文化祭のステージで発表していきたいと思います。それから地域のいろいろな発表会（たとえば蔵の街音楽祭のリレーコンサート）に出られるといいなと思っています。

2000年 ゆうの家サマー体験実習

共同作業所ゆうの家（栃木障害者の自立をめざす会）では、学校の長期休暇中に在校生の体験実習を以下の目的で独自に取り組んでいます。期間中、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

- 目的
- ①養護学校在校生…夏期休暇中に作業所を開放し、作業やレクリエーションなど活動を保障するなかで、様々な体験やたくさんの人と交流できるようにする。
 - ②ボランティア …高校生以上の学生が、ボランティア体験を通して、生徒や作業所の仲間への理解を深めることができるようにする。
 - ③作業所の仲間 …サマー体験を、たくさんの人たちと交流を深める機会とする。
 - ④作業所・自立の会…作業所や自立の会の活動について知ってもらう。また在校生にどのような要求があり、今後作業所・自立の会としてどのような取り組み・計画が必要かを知る機会としていく。

■期間 前半 8月 1日(火)～ 9日(水)、
後半 17日(木)～24日(木) (土・日休み) 計13日間

■場所 栃木市大宮地区公民館 〈 栃木市大宮町422 Ⅱ 0282(27)0073 〉

- 内容
- ◎各種作業 … 工芸・軽作業 等
 - ◎デイクア活動 … 音楽・スポーツ・創作・調理 等
 - ◎レクリエーション … プール・カラオケ・ボーリング・映写会



Ⅱプログラム (交…交流室 エ…木工室、中…中会議室、調…調理室、和…和室、)

日	活動内容		実	ホ	全
1日(火) 交・和・調	AM はじめの交流会	PM レクリエーション スポーツ			
2日(水) エ・和・調・中	AM 作業:工芸・下請け デイクア:調理	PM レクリエーション 音楽			
3日(木) エ・調・中	AM 作業:工芸・下請け デイクア:スポーツ	PM プールA 映写会			
4日(金) エ・和・調・中	AM 作業 デイクア:創作	PM レクリエーション ミニゲーム大会			
7日(月) 交・和・調	AM 作業 デイクア:音楽	PM プールB 映写会			
8日(火) ゆうの家	AM ボーリング (二ユー二二ボール)	(PM ゆうの家の仲間のみ・作業)			
9日(水) 交・和・調	AM 作業 デイクア:調理	PM レクリエーション お楽しみ会			

17日(木) エ・和・調・中	AM 作業 デイクア:スポーツ	PM レクリエーション 音楽			
18日(金) エ交和調中	AM 作業 デイクア:創作	PM プールA 映写会			
21日(月) エ・交・和・調	AM 作業 デイクア:音楽	PM レクリエーション スポーツ			
22日(火) ゆうの家	(AM ゆうの家の仲間のみ・ 作業)	PM カラオケ (シダックス)			
23日(水) 交・和・調・中	AM 作業 デイクア:調理	PM レクリエーション お楽しみ会			
24日(木) エ・交・和・調	AM 作業 デイクア:スポーツ	PM プールB 映写会			

■タイムスケジュール

- 9:00 職員・ボランティア打ち合わせ・準備
- 9:30 通所(9:30～9:50の時間内で大宮公民館に通所してください)
- 10:00 朝の会(今日の予定確認・体調など)
- 10:20 作業・デイクア
- 11:50 昼食準備(ボーリングは現地解散)
- 12:00 昼食・休憩
- 13:00 デイクア・レクリエーション
- 15:00 清掃(プール・カラオケは15:00で現地解散)
- 15:20 帰りの会
- 15:40 解散(15:40～16:00の間で送迎をお願いします)・明日の打合せ

自立の役員会報告 7月15日

(報告 小島)

暑い夏の夜、福祉ショップゆうの家で7月の役員会を行いました。

①施設見学について

7月24日(月)社会福祉法人足利わつみ会「社会就労センターきたざと」へ日帰りで行かけます。ここは授産施設・デイサービスセンター・グループホームとまさに私たちの理想郷であります。

作業の様子はもちろんですが、デイの方にある不思議な部屋、デニズのようなきれいな食堂も必見です。お客様に対する対応もとても良く、涼しい部屋でアイスコーヒーと一人一人のお菓子が選ばれます。私も新しい施設ができて早くおもてなしたいです。

②ゆうの家サマー体験実習について

◆前半8月1日～9日 後半8月17日～24日

昨年に引き続き今年も行います。詳しくは別紙を参考にしてください。

1日あたりの人数は限られています。できるだけいろいろな人に参加してもらい、自立の会への入会のお誘いもしたいものです。

(→今年も20名以上の参加希望がありました)

③年間行事計画について

◆施設建設資金をつくり出すための大きな取り組みが決まりました。

21世紀を飾る はばたけコンサート 2001年春 収益目標200万円
チャリティー絵画展 2001年秋 収益目標500万円

◆近いものをお知らせします。

7月30日 栃木夕顔市(山車会館前) ポテトフライ・唐揚げを出店。

8月 8日 横浜・セルブ杜見学

10月27～29日 栃木駅記念イベント参加

11月 5日 栃木ふれあいのつどい

11月19日 栃養祭

(今年には栃木蔵の街音楽祭には出店しません)

④「はばたけ」の内容充実のために

私たち自立の会は、会議がセールスポイントです。しかし、会員にはなかなかその内容が見えてこないのではないかという声があり、今後各会の会議録をはばたけに寄せてもらうことになりました。係りは次の通りです。

役員会…小島・関谷(父) 建設委員会…松本・三澤 ショップ運営委員会
…関谷(母)・山中 ゆうの家…大場 ゆうの家保護者会…薄田

■ 自立の会・ゆうの家 8・9月の予定 ■

8月1日～9日 サマー体験・前半
6日(日) 車いすダンス
8日(火) 横浜・セルブ杜見学
10日(木) 第24回建設委員会
10～16日 ゆうの家体所
17～24日 サマー体験・後半
19日(土) 自立の会役員会

9月3日(日) 車いすダンス
5日(火) 栃障協・第1回スポーツ交流会
6日(木) ショップ運営委員会
14日(木) 第25回建設委員会
16日(土) 自立の会役員会
17日(日) 車いすダンス

